

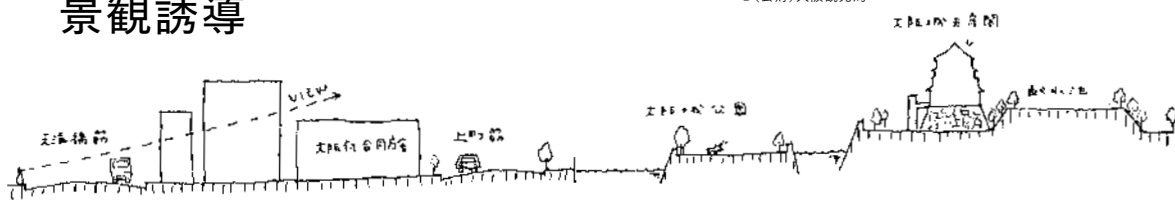


©(公財)大阪観光局



3 大阪城天守閣を中心とした 景観誘導

©(公財)大阪観光局



ランドマークへの眺め

本市では、大阪城を象徴的に望める景観を大切にしたいと考えており、戦前からさまざまな取り組みを行ってきました。

現在では大阪市景観計画において、大阪城天守閣を象徴的に望める景観を形成していくため、「大阪城景観配慮ゾーン」を設定し、外壁、色彩、付属設備(広告物)、植栽及び夜間景観に関する独自の基準を設けています。

また景観読本において主要な視点を示し、そこからの眺めへの配慮を誘導しています。

外壁

植栽

色彩

夜間
景観

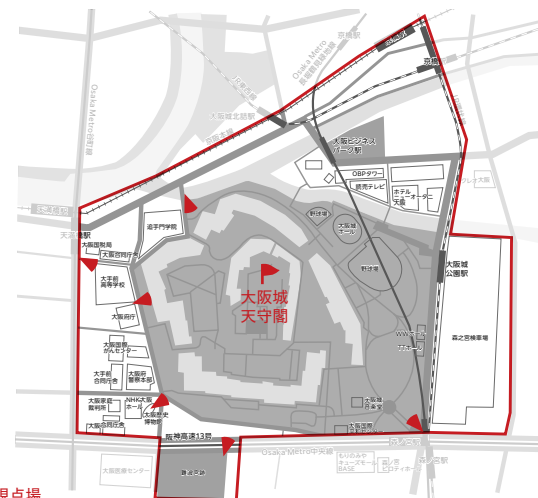
主に形態意匠について
基準を定めています。

詳しくはこちら！

大阪市景観計画



大阪市景観読本



視点場
大阪城景観
配慮ゾーン

大阪城景観配慮ゾーンと主要な視点場

写真下: 視点場からの眺め(左から)

森之宮駅(昼)・森之宮(夜)・高麗橋通(谷町1交差点)1・高麗橋通(谷町1交差点)2・難波宮跡公園1・難波宮跡公園2・大阪城天守閣展望台

